

平成30年2月16日

JRA報道室

ヴェッセルの出走取消理由について

平成30年第1回小倉競馬第3日第4競走〔2月17日（土）〕に出走予定であった「ヴェッセル」（牝3歳・宮本博厩舎）は、2月11日（日）に疝痛の治療のため規制薬物（フルニキシム）の投与を受けたことが判明しました。同薬物は競走当日に影響が残るおそれがあることから、出走取消となりました。

■規制薬物とは

規制薬物は、おもに治療を目的に施用される薬物であり、競馬法に定められた「禁止薬物」のような競走能力への影響は無いものの、馬の福祉および事故防止の観点から、規制薬物の影響下にある馬の出走は禁止されています。